PHILINTER ORIENTATION

Celebrating 10 Years
PHILINTER
EDUCATION CENTER
SINCE 2005

◆ 目次

1. フィリピンの紹介
2. 出国前の準備事項
3. 出国
4. 入国
5. オリエンテーションの一覧
6. 一日スケジュール
7. 学校の生活情報 & 基本規定のお知らせ
8. 現地費用案内
9. ドミトリー退室手続き
10. 携帯 & タブレット PCの使い方
11. 郵便の利用 方法

PHILIPPINES INFORMATION

- ✓ 国名： フィリピン共和国 (Republic of the Philippines)
- ✓ 政府形態：大統領制、6年担任
- ✓ 言語： 英語(公用語)、タカログ語
- ✓ 宗教： カトリック（85%、国教）イスラム教(5%) その他(10%)
- ✓ 気候： 高温多湿な亜熱帯気候（年間平均気温27度）で乾季（12～5月）と雨季（6月～11月）で区別
- ✓ 面積： 300,400㎢ (日本の79%に当たる))
- ✓ 地域： 7107の島々から構成される多島海国家である。大きくルソン島、ヴィサヤス諸島、ミンダナオ島で区分
- ✓ 飛行時間：東京からセブまで約4時間程度
- ✓ 時差： 日本より1時間遅い
- ✓ ビザ： 30日間無ビザで入国可能、現地で延長可能
- ✓ 電圧： 220v（110vプラグ方式）
- ✓ 貨幣： ペソ(Peso)、 1ペソ=約2.7円（為替変動）

◆ PHILIPPINES INFORMATION

❖ 公共交通ーフィリピンの乗り物であるジープニーとタクシーを紹介します。

✓ ジープニー

- フィリピンでは長距離の旅行にはバスを利用し、普通はジープニーを利用
- 決められた路線があり、近距離には便利です。 費用は短距離8ペソで利用できます。
- フィリンター学校の直ぐ近くあるショッピングモールに行く際便利です。

* ジープニーを利用する際は自分の荷物を取られないように注意。

✓ タクシー

- 学生たちが一番よく使う交通手段です。
- タクシーに乗る際はメーターを使用しているか確認し、初乗り代金が40ペソになっているかを確認。もしメーターが使われてない場合は必ず出発する前にメーターを使用するようお願いすること。

* タクシーに乗る前には必ず細かいお金があるかをチェック

- 細かいお金なしで500ペソ、1000ペソ等の大きい単位であるお金を払う際、お釣りを返して貰えない場合がある。

❖ 貨幣案内

✓ ペソ(Peso)

フィリピンの貨幣単位はペソ(Peso) です。

* ペソ (Peso), 1ペソ≒ 2.7円為替変動

◆ 出国する前の準備事項

✓ 下記の内容は、出国前に必ず準備するようにしましょう。あまりにも荷物が多すぎると出入国する際問題が生じる恐れがあります。

- **パスポート:** パスポートの有効期間のチェック（6ヶ月以上）
- **航空券:** 航空券の飛行機便と出国の日付、出発時間等をチェック
  荷物の重量制限を確認し機内及び 手荷物に搬入禁止物品がないか事前にチェック

＊ 荷物を預け、引換証（クレイムタッグ）を受け取り、荷物には必ず名札を付けましょう。

- **ビザ ：** フィリピンのビザは30日までは無ビザで滞在可能であり、現地で延長を行う。
- **証明写真 ：** 2インチ×2インチ・背景白のものを準備。※サイズはパスポート用で構いません。
  （準備できない場合は、オリエンテーション時に現地で撮影可能）
  ※詳しくは7ページを参照

- **国際キャッシュカード:** Citi銀行のカード手数料は約 US$1
  (但し, ATM 機がセブシティーのアヤラモールにあるため交通費がかかります。)
  "Sirrus / Plus" マークがあるカード手数料は約200ペソかかり、学校の近くにあるATM機で現金を引き出すことができます。(city 銀行の ATM 機ではありません。)
- **両替:** 両替は日本円で可能です。只大きい単位に両替をした方が得。

◆ 出国準備事項

- **留学生保険**:**安全の為、必ず加入しておくことをおすすめします。**
  英文の保険証と保険カードを携帯するようにしてください。
- **医薬品:** 常備薬, 生理用品など現地生活に慣れるまでの期間に必要な分を準備。

- **学用品**:筆記道具とノート、授業移動時用にバックを準備
- **時計**:**アラームの機能がある時計がよい**
- **電子辞書**:**授業の際必要**
- **変換フラグ**: **フィリンターでは220Vを使用しています。**

- **洗面用具:** **トイレットペーパー**、シャンプー, リンス, 石鹸, 歯ブラシ, 歯磨き粉, タオルなどと浴室用のスリッパとティッシュ準備。
  * 初期用品だけ必要。追加分に関しては現地で購入可能。
- **メガネ、レンズ、:** 現地で購入すると高くなるので余分を持ってくることをお勧めします。
- **服装**:下着及び靴下、夏の服装、 長ズボン、長袖の服、靴、ハンガーなど準備
  * 水着、水泳帽、水中メガネを着用必須。
- **その他**:サングラス、傘、デジカメ、充電池、ノートパソコン等

◆ 証明写真の準備

- ✓ サイズは5㎝×5㎝で背景白
- ✓ Students Profile：1枚/School ID：1枚/SSP application：2枚/
  Visa Extension：※期間によって異なる/予備用1枚

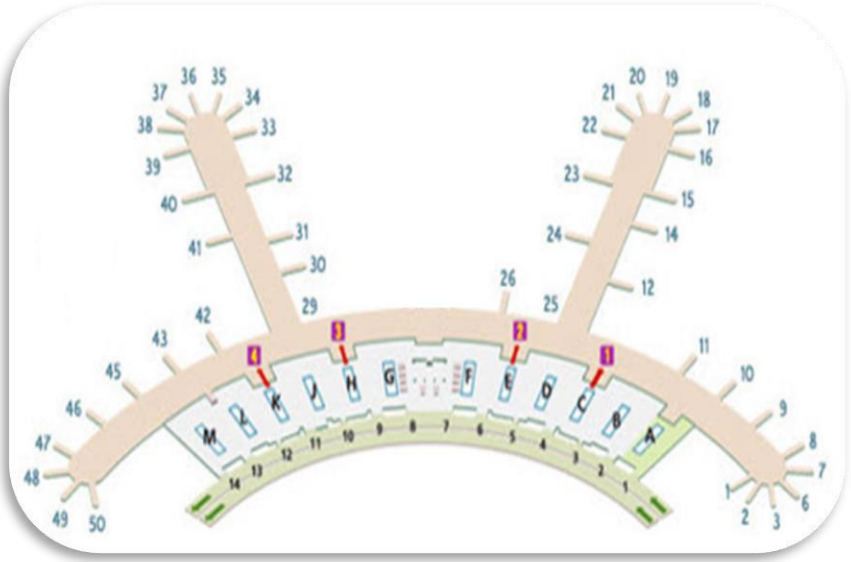
NUMBER OF WEEKS	ACCOUNTING OFFICE	HR OFFICE	TOTAL NUMBER OF PICTURES
1 - 4 WEEKS	4	1	5 PCS.
5 - 8 WEEKS	5	1	6 PCS.
9 - 12 WEEKS	6	1	7 PCS.
13 - 16 WEEKS	7	1	8 PCS.
17 - 20 WEEKS	8	1	9 PCS.
24 WEEKS	10	1	11 PCS.

PHILINTER EDUCATION CENTER

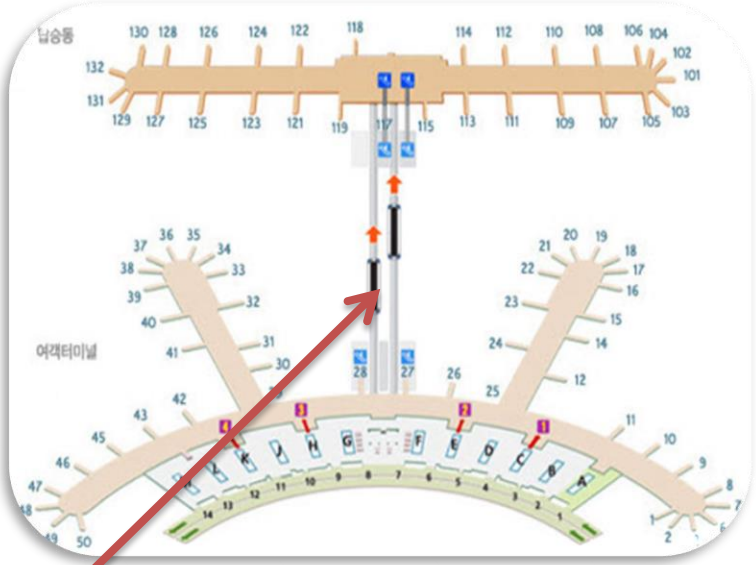
出国

- ✓ 基本的に搭乗時刻の2時間前に空港に到着するようにしましょう。
- ✓ 韓国経由の便で来られる場合は、下記仁川国際空港の地図をご参考ください。

搭乗手続き → 税関 → 手荷物検査 → 出国審査 → 搭乗



[OZ, KE などの 3階 出国ラウンジ]



[CX, PR ,セブパシフィックなど スターライン乗り場]

◆ 出国手続き – 出入国カード作成

- ✓ 入国申告書 (フィリピン到着時 < Immigration>提出用)
- ✓ 健康状態チェックリスト

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES
DEPARTMENT OF JUSTICE
BUREAU OF IMMIGRATION

ARRIVAL CARD

Fill this card in English with blue or black pen and in CAPITAL letters.

1 LAST NAME: 姓氏

2 FIRST NAME: 名前

3 MIDDLE NAME

4 CONTACT NUMBER AND/OR E-MAIL ADDRESS: 連絡先又はメールアドレス

5 PASSPORT / TRAVEL DOCUMENT NUMBER: パスポート番号

9 FLIGHT / VOYAGE NUMBER: ライトナンバー

6 COUNTRY OF FIRST DEPARTURE: JAPAN

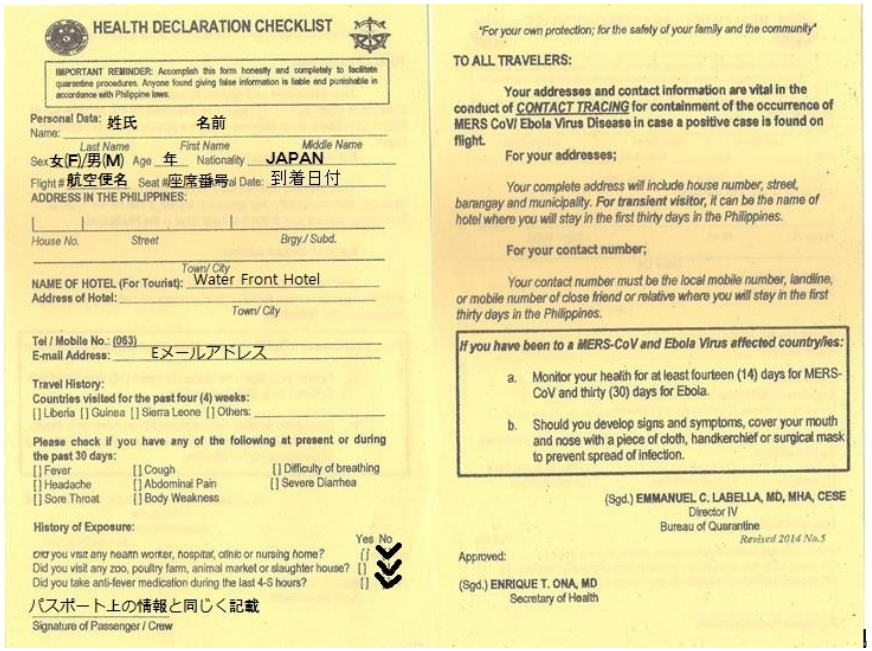
7 COUNTRY OF RESIDENCE: JAPAN

8 OCCUPATION / WORK: 職業

10 PURPOSE OF TRAVEL (check one only)
- ✔ PLEASURE / VACATION
- FRIENDS / RELATIVES
- CONVENTION / CONFERENCE
- EDUCATION / TRAINING
- OFFICIAL MISSION
- HEALTH / MEDICAL
- OVERSEAS FILIPINO WORKER
- RETURNING RESIDENT
- WORK / EMPLOYMENT
- BUSINESS / PROFESSIONAL
- RELIGION / PILGRIMAGE
- OTHERS

11 SIGNATURE OF PASSENGER: パスポート上の情報と同じく記載

FOR OFFICIAL USE ONLY



HEALTH DECLARATION CHECKLIST

IMPORTANT REMINDER: Accomplish this form honestly and completely to facilitate quarantine procedures. Anyone found giving false information is liable and punishable in accordance with Philippine laws.

Personal Data: 姓氏 名前
Name: _____
Last Name First Name Middle Name
Sex 女(F)/男(M) Age 年 Nationality JAPAN
Flight # 航空便名 Seat # 座席番号 Arrival Date: 到着日付
ADDRESS IN THE PHILIPPINES:
House No. Street Brgy./ Subd.
Town/ City
NAME OF HOTEL (For Tourist): Water Front Hotel
Address of Hotel: _____
Town/ City

Tel / Mobile No.: (063) _____
E-mail Address: Eメールアドレス

Travel History:
Countries visited for the past four (4) weeks:
[ ] Liberia [ ] Guinea [ ] Sierra Leone [ ] Others: _____

Please check if you have any of the following at present or during the past 30 days:
[ ] Fever [ ] Cough [ ] Difficulty of breathing
[ ] Headache [ ] Abdominal Pain [ ] Severe Diarrhea
[ ] Sore Throat [ ] Body Weakness

History of Exposure:

	Yes	No
Did you visit any health worker, hospital, clinic or nursing home?	[ ]	✔
Did you visit any zoo, poultry farm, animal market or slaughter house?	[ ]	✔
Did you take anti-fever medication during the last 4-5 hours?	[ ]	✔

パスポート上の情報と同じく記載
Signature of Passenger / Crew

"For your own protection; for the safety of your family and the community"

TO ALL TRAVELERS:

Your addresses and contact information are vital in the conduct of *CONTACT TRACING* for containment of the occurrence of MERS CoV/ Ebola Virus Disease in case a positive case is found on flight.

For your addresses;

*Your complete address will include house number, street, barangay and municipality. **For transient visitor,** it can be the name of hotel where you will stay in the first thirty days in the Philippines.*

For your contact number;

Your contact number must be the local mobile number, landline, or mobile number of close friend or relative where you will stay in the first thirty days in the Philippines.

If you have been to a MERS-CoV and Ebola Virus affected country/ies:

a. Monitor your health for at least fourteen (14) days for MERS-CoV and thirty (30) days for Ebola.

b. Should you develop signs and symptoms, cover your mouth and nose with a piece of cloth, handkerchief or surgical mask to prevent spread of infection.

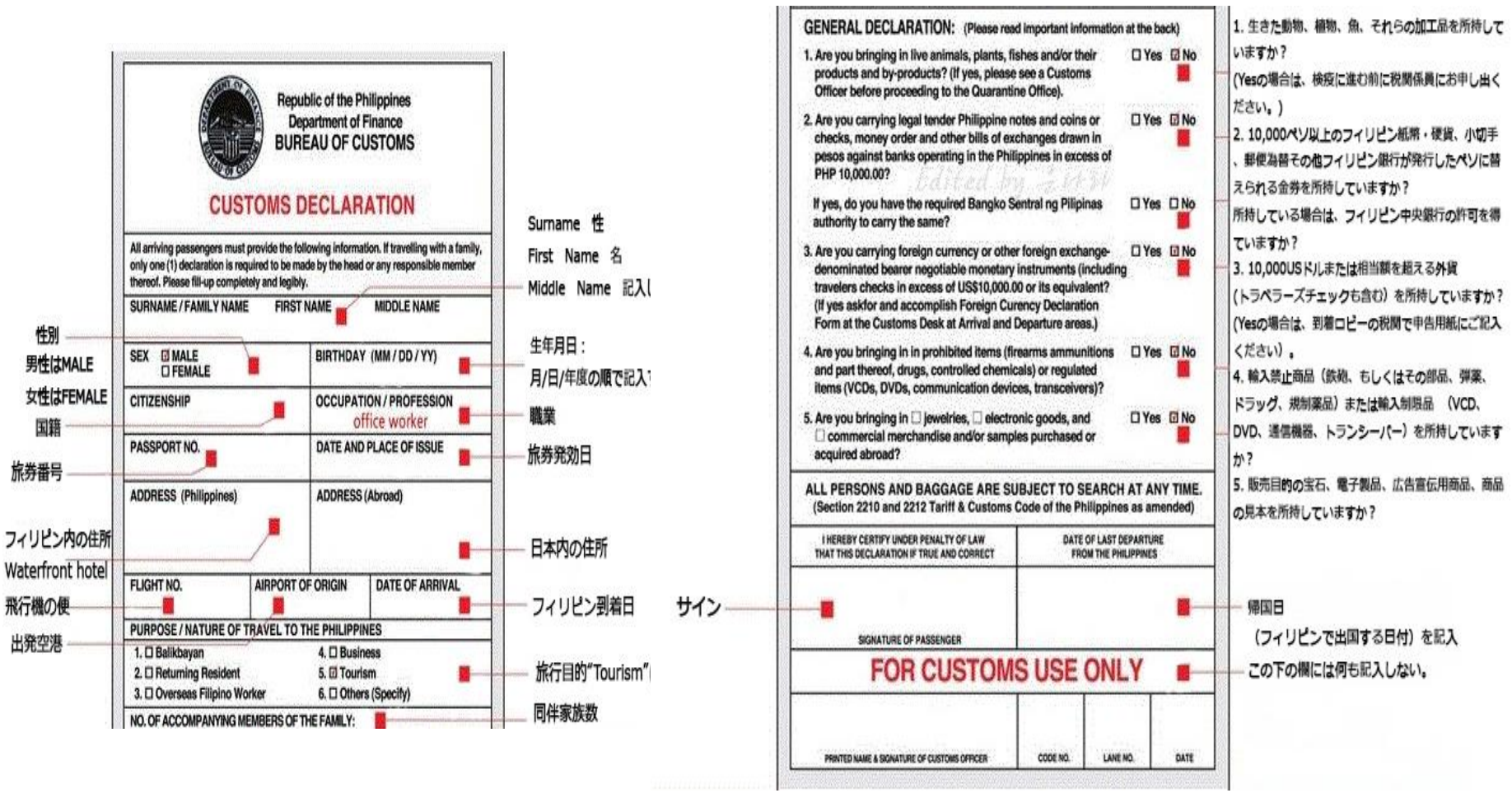
(Sgd.) **EMMANUEL C. LABELLA, MD, MHA, CESE**
Director IV
Bureau of Quarantine
Revised 2014 No.5

Approved:

(Sgd.) **ENRIQUE T. ONA, MD**
Secretary of Health

◆ 出国手続き – 税関申告書作成

✓ 税関申告書 (フィリピン到着時< Immigration>提出用)

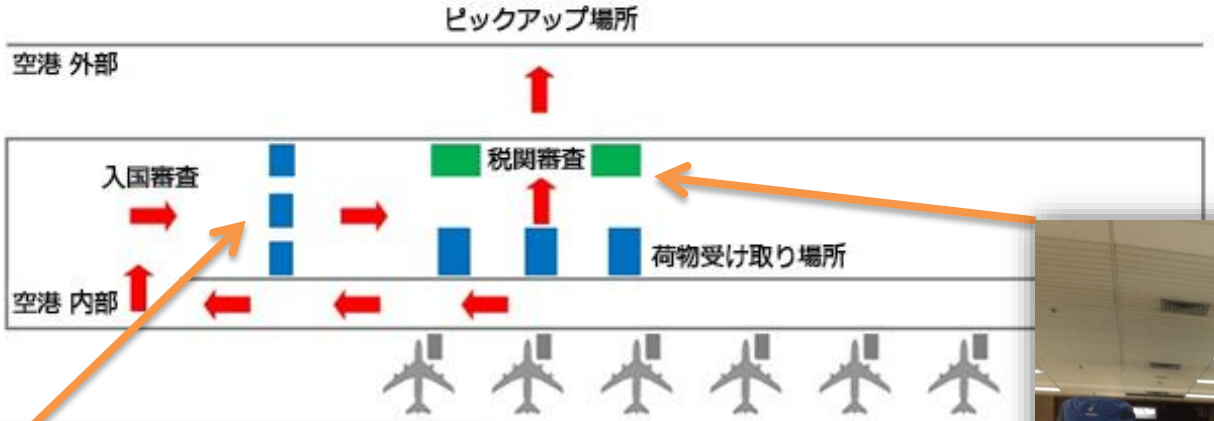


✓ タバコ1ダース, お酒のビン一本以外に免税用品を購入した場合現地税関で税金の支払いを求められる。
✓ 免税品袋はすべて検査するため事前に機内に持ち込むかばんに購入品を入れるとよい。
✓ 機内に持ち込むカバンを検査する際は、すべての免税品に対して税金を請求するため、領収書は必ず捨てずに持っていること。

◆ 入国

✓ マクタン空港は利用者が多く、混雑しているため飛行機から降り早く入国審査デスクへ移動することをお勧めいたします。

★. マクタマクタン-セブ国際空港案内



✓ 入国調査: パスポート, フィリピンの入国申告書等を提示

✓ 入国調査の3つのチェック項目
- 目的- 旅(Tour)
- 滞留場所 – Waterfront Hotel
- 滞留期間 – 2weeks (普通無ビザで30日滞在可能。)

✓ 荷物を取り税関審査の際税関申告書を提出。

◆ 入国及びピックアップ

- ✓ ピックアップ担当者の番号 ： 09065728587（日本語可能）
- ✓ 事前に発送されるピックアップ担当者の紹介書を参照し担当者の写真と名前、連絡先をご確認ください。
- ✓ 空港から学校までの移動 時間は約5分から10分ぐらいです。スタッフが寮の部屋までご案内します。
- ✓ フライトの遅延、出発遅延等で日程に変更があった場合、事前にご連絡ください。
- ✓ 到着した次の日には必ずご家族に連絡するようにお願いします。
- ✓ マクタン空港から真っ直ぐ前に出るとピックアップの担当のスタッフがたくさんいます。
- ✓ ピックアップ担当者が待機場所で ‘Philinter”と書いてある看板をもっています。

◆ オリエンテーション日程

✓ 授業が始まる最初の月曜日にレベルテストとオリエンテーションを行います。

時　間	項　目	内　容
08:00 ~ 11:30	レベルチェックテスト	①パスポート ②帰りのe-ticket ③証明写真（5㎝×5㎝） **背景:白/詳しくは7ページ参照** （無い場合は、午後のショッピング時に撮影可能） ④筆記用具
11:50 ~ 12:30	昼食	学校の食堂
13:00 ~ 15:00	オリエンテーション	①オリエンテーション資料 ②両替時換金したい分の日本円（初期費用＋おこづかい分） ※ATMを利用されたい方はキャッシュカードもお持ちになると便利です。 ③筆記用具
15:00 ~ 16:00	ショッピング 両替	Savemore mall
16:00 ~ 16:30	初期費用支払い	学校2Fアカウントoffice
17:30 ~ 18:00	夕食	
18:00 ~ 22:00	個人休憩 & 自由時間	自由時間及び休憩

※月曜のレベルチェックテストの結果及びタイムスケジュールは、明日（火曜）7:50にライブラリーにて配布します。

✓ 写真がない場合はショッピング&両替時に撮影可能

✓ ショッピングの時、ATM利用可能

◆ 1日のスケジュール

✓ 授業に対するスケジュールは個人に配られたタイムスケジュールをご参考してください。

時 間	コマ
07:20 ~ 07:50	朝食
08:00 ~ 08:45	1st Period
08:50 ~ 09:35	2st Period
09:40 ~ 10:25	3st Period
10:30 ~ 11:15	4st Period
11:20 ~ 12:00	5st Period
11:50 ~ 12:30	昼食
13:00 ~ 13:45	6st Period
13:50 ~ 14:35	7st Period
14:40 ~ 15:25	8st Period
15:30 ~ 16:15	9st Period
16:20 ~ 17:00	自習学習
17:30 ~ 18:10	夕食

内 容

- **食事メニュー**

  朝食: パン, お粥, ジュース等
  昼食&夕食:該当メニュー掲示板に公示

- **学校の案内**

  1階: 1on1 講義室(セクション A,B,C,D)、office、AVR、シアター、
  スタディーホール、トイレ
  2階: グループ講義室(GC)、アカウントoffice、保健室

- **授業について**

general course : 8コマ （1on1 4コマ, GC 2コマ , OC 2コマ）
Intensive course : 9コマ （1on1 5コマ, GC 2コマ , OC 2コマ）

Saturday class :土曜日は08:00-11:35の間、無料でグループ授業を選択可能
(レベル別グループ授業、学校掲示板に記載)

※許可なく、他人グループ授業に参加することはできません。(発見時注意及び警告)

✓ 上記の日程表は現地の事情及びレベルによって異なる場合があります。
✓ 休憩時間は5分だけなので注意してください。
✓ 土曜日午前無料グループ授業を実施しております。

◆ 学校の生活 & 規定

✓ 返金及び詳しい規定は返金規定同義書を参考してください。

❖ 教材購入

テキストの購入：2階アカウントオフィスにて購入可能。
✓ 返品及び交換：購入後2日以内に領収書を持参し、使用前のテキストに限って返品できます。（落書き後は不可）
✓ second hand: 古本の利用が可能です。寮内掲示板にて、確認可能。

❖ Buddy teacher

✓ 一人ひとりに担任の先生（＝buddy teacher）がつきます。授業、評価、試験準備など幅広いを相談して頂けます。

❖ 授業及び講師変更

✓ はじめに決められたタイムスケジュールから、授業及び先生の変更が可能。
＜申請方法＞
① ライブラリーに設置された共用のパソコンで、変更したい授業や先生を調べる
② オフィスにある'**student class form**'を記入し、buddy teacherのサインをもらいオフィスに提出

※原則、授業及び講師変更は**毎週 火曜日と金 曜日の 16:30 まで**にtime schedule変更担当者に提出した後、新しいスケジュールは次の月曜日に確認可能です。
※1週間に2回変更可能、変更しようとする授業はすべて一度に申請してください。
※月曜の午後は、申請不可。
▪ 事前許可なしに無断で他人のグループ授業に参加できません。（発見された場合注意及び警告）

❖ 欠席

体調不良、または家族の訪問などで授業を欠席する場合必ずオフィスに連絡すること。（**confirmation-of absence**の提出が必要。）
✓ 1週間に無断で2 回以上欠席した場合、ペナルティーとして該当授業4週間分が削られる。
✓ 授業開始後 10分が経過したら授業が自動的に削除され、欠席扱いとなる。グループ授業の場合10分を過ぎると授業に参加不可。
✓ 出席率90%未満の場合修了証の発給が不可。

❖ テスト

✓ パワーテスト：毎月第二金曜日(16:10～17:00) Word/Grammar/Listening 各POWER Test実施（試験結果は、Buddy Teacherに確認。）
✓ プログレステスト：毎月最後の金曜日に実行(08:00-11:35)、テストを受けない学生はすべての授業が削除され、修了証の発給ができない。（試験詳細については、学校掲示板参照）

◆ 学校の生活 & 規定

✓ リファンド及び詳しい規定はリファンド規定同義書を参考してください。

❖ ENGLISH DAY

✓ 毎月最後の金曜日午後(Progress Test後)Speech Contest, Spelling bee, Singing Contest, Sports Day)などの学校行事あり。(自由参加です)

❖ リクエストスリップ (REQUEST SLIP)＆掃除

✓ 寮で何か不便なことがあった場合(例、電球の交換、シャワーヘッドのでが悪い。)、寮入り口or Officeにリクエストスリップにて報告、申請。用紙記入寮内のガードマンまたはOffice staffに申請すると、メンテナンスstaffが対応。
✓ 毎日各階ごとに掃除を実施。(スケジュールは毎月寮の掲示板にお知らせ)
✓ 注意事項:盗難及び破損、紛失防止のため、常に重要な私物は必ず個人でしっかりと管理すること。

❖ 定期害虫駆除

✓ 月2回 (土曜日。掲示板カレンダーにて確認可能)
✓ 時間:13:00～16:00(この時間は寮内に居ることが出来ません、ライブラリーは可)
✓ 場所:学校及び寮全体(事情によって変更する可能性あり)

❖ クリーニングサービス

✓ 申請方法:事前に洗濯物の数を確認し、売店右横にある受付窓口に洗濯物を預ける。
寮に置いてある洗濯物申請書(Laundry Application Form)を記入し、受け取り時交換
✓ 運営時間:9:00~17:00 (11:50~14:00は休憩時間)
男子:火金 女子:月木(ただし受け取りはいつでも可)
✓ 注意事項:高価な衣類や大切な洋服などは個人で洗濯することをお勧めします。(弁償等は出来ません)

❖ 売店

✓ 運営時間: 平日8:00~22:00/土曜日8:00~20:00(13:00~15:00は休憩時間)
※日曜・祝日は休業
✓ メニュー:韓国ラーメン、トッポギ、シェイク、ドリンク、アイスクリームなど販売

Celebrating 10 Years PHILINTER EDUCATION CENTER SINCE 2005

◆ 学校の生活 & 規定

✓ リファンド及び詳しい規定はリファンド規定同義書を参考してください。

❖ プール利用

✓ 利用可能時間：月～金　19:00-21:00
土曜日　13:00-21:00
日曜・祝日　8:00-21:00
✓ プールを利用する前に必ずシャワー、水着の着用が必須
（運営状況によりプール運営時間が変更になる可能性がある。 例：プール大掃除、水薬品処理など）

❖ 喫煙

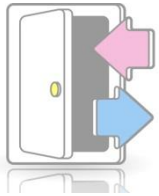
✓ 指定された場所（売店前スモーキングエリア）でのみ喫煙可能。室内での喫煙は不可、発見時警告及び退学処置

❖ お酒や危険物持ち込み、出前禁止

✓ 校内にお酒を持ち込むこむことは一切できません。正門で荷物を検査し、発見した場合警告及び退学処置
▪学校内学習環境及び衛生環境を保つため禁ずる
。

❖ デリバリ禁止

✓ 学校内学習環境及び衛生環境を保つため禁ずる



❖ 外出

✓ 授業のある平日(17:00前)は無許可で外出できません。
✓ 諸事情（銀行及び郵便局等）で外出が必要な場合、オフィスで'_**GATE PASS** 'を記入後、マネージャーもしくは学生スタッフのサインをもらい、ゲートのガードにGATE PASSを渡す。
✓ 外出時は、必ずGateにて記録帳に記入、ガードマンに学生IDと部屋の鍵を預ける。
✓ 他の学生のIDを受け取ったり、記録帳の記入等はしてはいけない。(発見時警告及び退学処置)

◆ 学校の生活 & 規定

✓ リファンド及び詳しい規定はリファンド規定同義書を参考してください。

❖ 門限規定

✓ 門限時間: 日曜～金曜: 22:00 (※21:00過ぎると外出できません)
土曜日、祝日の前日: 0:00(※プログレステスト日の門限は0:00となる。23:00を過ぎると外出できません)
※saturday classが無い金曜日、プログレステスト日の門限は 0:00
※ゲートにて、その都度門限時間(curfew time)を確認すること

✓ 3次警告制度:1次警告、2次警告(エージェント及び実家に通報), 3次退学(払い戻しなし)

❖ インターネット(FREE Wifi)及び公用PC利用

✓ 寮内、ライブラリーでWiFiの使用が可能 (パスワードなし)
✓ 個人PCがない場合ライブラリー公共のパソコン利用 (チャット、ゲームなど別目的での使用は禁止)

❖ 外泊申請及び規定

許可期間: 金曜日、土曜日
祝日など授業がない場合は、前日から外泊が可能。
(例:金曜日が祝日の場合は木曜日の17:00以降から外泊が可能) ※日曜日は外泊不可
▪ 申請方法: 外泊申請書(travel/stay-out application list)と安全事故同意書(travel/stayout agreement)と宿泊先の予約書等【※】を、金曜日14:00までに記入してOfficeに提出する事。(必ず黄色いファイルの外泊申請書と安全事故同意書を同時に記入すること)
【※】予約書を印刷できない場合は、予約内容が記載されているメール等の画面を現地マネージャーに送ること。
▪ 注意事項: ・門限時間(22:00もしくは0:00) 以降から朝6:00の間に学校に入ると門限違反規定が適用され、warning(警告)となります。
また申請せず無断外泊した場合は2warningとなります。
・原則的に平日の外泊不可(家族訪問などの場合はマネージャーと必ず相談してから別途許可書をもらう。
・ホテルに泊まった場合は必ず宿泊を証明するもの(レシート)をもらってくること!(ホテル側のサイン必須)

❖ IDカードの着用

✓ 学生IDカードは学校内及び授業を受ける際に必ず着用

❖ ドレスコード (Dress Code)

✓ 授業に参加する際は適切な服装を着用
(短パン、ミニスカート、袖なしTシャツまたはタンクトップなど禁止)

◆ 学校の生活 & 規定

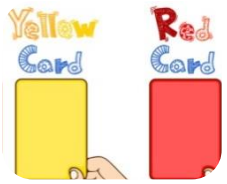
✓ リファンド及び詳しい規定はリファンド規定同義書を参考してください。

❖ その他

✓ 暴行、窃盗、器物破損などの暴力行為禁止
✓ 飲食アレルギー、疾病、身体的障害などについて問題がある場合必ず学校への申し出が必要。
✓ 食事時間遵守及び食器類の持ち出し禁止(500ペソの罰金あり)

授業及び文化のエチケット

✓ 授業に参加する際は適切な服装を着用(ハットパンツ、ミニスカート、袖なしTシャツまたはタンクトップなど禁止)
✓ 学生IDカードは学校内及び授業を受ける際に必ず着用
✓ 授業中携帯使用禁止。電源を切ること。
✓ 担当講師の呼称は名前の前に'Teacher'をつけ、適切な礼儀を備えること。
✓ 他国の文化及び生活方式を尊重し、敏感な会話は(宗教、政治、過去史など)慎む。
✓ 許可なしに相手のものには触れないこと。



❖ 強制退学及び警告

強制退学:発見した場合1度で退学処置とする(払い戻しなし)
門限時間以降の外出
カジノ出入り(ゲームをするしないに関わらず退学)
売春及び精力剤の利用
異性間の部屋の出入り
講師と学生間異性交際(学生は退学・講師は退社処置)
インターネット上での誹謗中傷
学校の名誉棄損及び財産上の損害を与えた場合(学校は被害額に対する損害賠償請求が可能)

▪ 警告:3回発見した場合退学処置 (学校規定と関連した事項を違反した場合)
許可なく部外者を連れ込む(必要時事前にマネージャーと相談し、許可が必要)
門限違反
寮の鍵を紛失または無断複写(鍵を紛失した際はマネージャーに知らせる。ペナルティー1,000ペソあり)
酒類持込み, 室内喫煙(ハウスキーパーが検査)
22:00以降には大声で騒がない

◆ その他の費用

- ❖ すべての現地費用納付は学校2階アカウントOfficeに行って納付する。
- ❖ 現地通貨'ペソ (PESO)'のみで納付が可能
- ❖ **ピックアップ費用　週末800ペソ/平日1,200ペソ**

項　目	費　用	内　容
SSP 発給費	6,500ペソ	Special Study Permit, フィリピン語学研修許可証, 発給必須。
寮保証金	留学期間によって異なる	電気代及び寮施設物に異常がない場合電気代を引いた金額を払い戻しする。
電気代	1,800ペソ / 4週	65KW以上使用量に対し15ペソ/1KWの電気料金が付加。寮保証金から差し引く。
I-CARD	3,000ペソ	59日(8週間)超過滞在する場合発給必須, 2011年2月フィリピン全地域で施行。
ID CARD	200ペソ	2枚発給(1枚は学校外にて証明書として使用可), 1枚は必ず学校内で着用する。
水道代	200ペソ /週	一括払い(留学期間によって異なる)
ビザ延長費	研修期間によって異なる	観光ビザで毎月延長する。
管理費	300ペソ/週	施設管理費として徴収。
教材	1冊毎に 150~500ペソ	レベルテスト及び授業によって異なる。
ピックアップ費	800ペソ(週末)、1,200ペソ(平日)	空港到着時のお迎えサービス。

❖ 寮保証金

4週	8週	12週	16週	20週	24週
4,000ペソ	5,000ペソ	7,000ペソ	9,000ペソ	11,000ペソ	12,000ペソ

❖ ビザ延長費

回	期　間	費　用	合　計
-	1週 – 30日	なし (21日無ビザ滞在可能)	-
1次	31日– 8週	3,640ペソ	3,640ペソ
2次	9週 – 12週	5,420ペソ	9,060ペソ
3次	13週 – 16週	2,940ペソ	12,000ペソ
4次	17週 – 20週	3,450ペソ	15,450ペソ
5次	21週 – 24週	3,950ペソ	19,400ペソ

◆ 退寮手続き

✓ 寮の退室は土曜日の**13:00**までに行って下さい。
但し、飛行機の便が夕方または夜の場合、学校ガードに荷物を預けることが出来ます。

✓ 出国1週間前に帰国対象名簿を学校掲示板に掲示します。必ず確認してください。

✓ 延泊不可

✓ ＜退寮の流れ＞
①Dormitory Check Form の作成： 寮のガードマンに「チェック」と言って下さい。ガードマンがDormitory Check Formをくれます。
メンテナンススタッフと一緒に部屋をチェックした後、確認サインをもらって下さい。
※滞在中、部屋に不備がなかったか確認するためのチェックなので、パッキングを事前に済ませる必要はなし。

②電気代チェック：上記チェックフォームを持参の上、オフィスに来てマネージャーもしくは学生スタッフに電気代を記入してもらう。

③学校2階アカウントオフィスにて、パスポート及び電気代を除いた保証金を返金。
※③の作業ができるのは、金曜日のみの対応となります。①～③までの作業を金曜16：30までに終えて下さい。

④寮の鍵と学校ID返却：出国当日、ドミトリーガードマンに必ず返却すること。
▪タクシー代（約80ペソ前後）及び空港税の準備：学校から空港までは各自タクシーを利用して移動。
(国際線航空税は750ペソ,国内線航空税は220ペソ。マニラ経由で他国へ行く場合は750ペソ必要)2014.11以降

◆ 携帯 & タブレット PCの使い方

✓ 携帯の使い方

1. 最小3日前に現在利用している通信会社に電話して'Country Lock' の解除を申し込む
2. 申し込んだ後、3日以内に解除完了メール又は電話
3. 解除通報後、iphoneは 'I tunes'につなげ同期化の作業が必要
4. 該当国のUsimカードを購入後使用

※ 3Gの使用を望む場合はフィリピンのモバイルーデータ通信のプランを申し込んでから使えます。

✓ タブレットPCの使い方

1.海外からネットの使い方(wi-fi)

- 寮内はWiFiの使用が可能 (パスワードなし)

2. 3G, 4G インタネットの使い

- 該当国の通信会社の料金プランに加入すれば3Gインタネットが利用可能

◆ 郵便の使い方

1. フィリピンに国際郵便の送り方

- 郵便局EMS, DHL, FEDEX など国際小包配送のサービスを利用すると良い。
  （現地住所、ルーム番号、英文名必ず記入）

- 例：Brgy. Mustang, M.L. National Highway, Pusok, Lapu-Lapu City, Cebu
  Philippines, 601,
  ROOM NO. 103, HONG KIL DONG (JAMES)
  (+63-32-340-7453)
  PHILINTER CENTER FOR ENGLISH LANGUAGE, INC.
  (または JOINUS ENGLISH LANGUAGE ACADEME, INC.)

2. フィリピンで郵便を受け取る際

- 学校から10分程のところに郵便局があり、EMS小包を受領する際は
  直接郵便局へ行く
  （一箱あたり50ペソの受取費用が必要、発送時のインボイス番号を確認
  して発送状況の確認をすると便利）

- 注意事項：電化製品,化粧品,薬品類等―空港郵便局を直接訪問して
  受領すると関税が発生する場合もある。

THANK YOU